

## 定例会議の開催状況

- 1 日時 令和7年9月10日（水）午後1時15分～午後2時55分
- 2 出席者 櫻井委員長、和田委員、逸見委員、山田委員、斎藤委員  
本部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、  
警備部長、情報通信部長、警察学校長、首席監察官、組織犯罪対策本  
部長  
説明補助者  
広報広聴課長、交通総合対策室長、交通聴聞官、運転免許センターセ  
ンター長補佐、警備対策管理官
- 3 議題事項
  - (1) 運転免許関係の意見聴取等について  
交通聴聞官から、運転免許取消対象事案20件について、事案内容及び意見聴  
取等結果の説明があり、審議の結果、取消し20件の行政処分を決定した。
  - (2) 「新潟県公安委員会における特定秘密の保護に関する規程」の一部改正につ  
いて  
警備部長から、「新潟県公安委員会における特定秘密の保護に関する規程」の  
一部改正について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり決定し  
た。
  - (3) 警察職員等の援助の要求に対する同意について  
警備対策管理官から、「滋賀県公安委員会から、天皇皇后両陛下の「第79回国  
民スポーツ大会」御臨場及び地方事情御視察に伴う行幸啓警衛に万全を期すた  
め、警察職員等の援助要求があった。」旨の説明があり、審議の結果、同意をす  
ることとした。
- 4 報告事項
  - (1) 外部通報の受理について  
広報広聴課長から、外部通報の受理について報告があった。
  - (2) 令和6年度における県警察設置による街頭防犯カメラの運用状況について  
生活安全部長から、令和6年度における県警察設置による街頭防犯カメラの  
運用状況について、資料に基づき報告があった。  
  
委員から、「JR新潟駅周辺地区は再開発により、地区の状況が変わってき  
ているが、街頭防犯カメラの設置についても変更計画等はあるのか。」旨の質  
問があり、生活安全部長から、「当初、県警独自による街頭防犯カメラの設置  
を進めていたが、管理やランニングコスト等から効率的ではないことから、現  
在は自治体や関係機関が国等の補助金を活用するなどして設置を進めるよう働

きかけを行い、設置の増加に取り組んでいる。県警察としては、現在設置しているカメラの保守点検等は継続しており、今後の情勢を見据えながら、方針の見直しを適宜行ってまいりたい。」旨の説明があり、委員から、「予算の問題はあるが、民間設置の防犯カメラは、所有権が民間にあることから、提携を整備し、提携状況を確認した上で、総合的に街頭防犯カメラの設置を検討していく必要があると思う。」旨の発言があった。

委員から、「防犯カメラの設置は、犯罪検挙向上につながっているのか。」旨の質問があり、刑事部長から、「民間設置の防犯カメラを含めたものであるが、刑法犯の検挙のうち、防犯カメラ映像が端緒となったものが約35パーセントを占めており、端緒において最も多く、有効な捜査手法となっている。」旨の説明があった。

委員から、「設置台数が少ないと感じる。民間の防犯カメラも活用しているのか。また、街頭防犯カメラの設置から年数が経過しているが、更新を行い、鮮明な映像の撮影は確保されているのか。」旨の質問があり、生活安全部長から、「防犯カメラについては、県警設置だけではなく、民間設置のものも設置者の協力を得て捜査に活用している。街頭防犯カメラの更新は機器の進歩も勘案して順次行っており、鮮明な映像を確保している。」旨の説明があった。

(3) 令和7年度新潟県特殊詐欺撲滅対策推進協議会の開催について

生活安全部長から、令和7年度新潟県特殊詐欺撲滅対策推進協議会の開催について、資料に基づき報告があった。

(4) 夏期における水難の発生状況について

地域部長から、夏期における水難の発生状況について、資料に基づき報告があった。

委員から、「県警察による水難事故防止の広報に加え、関係機関等の責任者に認識を広め、広報に積極的に取り組んでもらうことが大切である。また、広報においては、川の深みにおける特性を具体的に周知するなど、水難事故に繋がりがやすい事例を具体的に盛り込むとより効果的である。」旨の発言があった。

(5) 夏期における山岳遭難の発生状況について

地域部長から、夏期における山岳遭難の発生状況について、資料に基づき報告があった。

(6) 公益社団法人新潟県トラック協会夜光反射材贈呈式の実施について

交通部長から、公益社団法人新潟県トラック協会夜光反射材贈呈式の実施について、資料に基づき報告があった。

(7) 令和7年8月末現在の交通事故発生概況等について

交通部長から、令和7年8月末現在の交通事故発生概況等について、資料に基づき報告があった。

(8) 日本損害保険協会による交通事故多発交差点の公表について

交通総合対策室長から、「日本損害保険協会では毎年9月中旬に、前年における交通事故多発交差点を公表しているが、本年も本県に関する調査依頼を受け、6交差点を回答しており、近日中に同協会による報道発表が行われる見込みである。」旨の報告があった。

(9) 日米豪共同実動訓練に伴う警戒警備について

警備対策管理官から、「9月16日から9月24日までの間、陸上自衛隊関山演習場において日米豪共同実動訓練が実施されることに伴い、防衛省からの警備協力要請を受けて、関係施設に対する警備措置を実施する。」旨の報告があった。

## 5 その他

(1) 愛子内親王殿下のお成り警衛の結果について

警備部長から、「9月6日から9月8日まで実施した、愛子内親王殿下のお成り警衛については、事件事故等なく任務を完遂した。」旨の報告があった。さらに、本部長から、「愛子内親王殿下のお成り警衛に関し、他県警察に対する援助要求についての決裁をいただいたが、他県警察の協力を得て、多くの奉迎者の中、無事に任務を完遂することができた。」旨の報告があった。

委員から、「ユーチューブなどを見ると、一般の方が準備の段階から警衛の様子を撮影して動画をアップしており、それぞれの警察官が任務を果たし、素晴らしい警衛であったことから、さらに本県への愛子内親王殿下のお成りが世界的に注目される結果となったと思う。」旨の発言があった。

委員から、「奉迎をされた方から、警察官からの注意喚起は合言葉を使用するなど分かりやすく、また、混雑していた奉迎場所から空いている場所に適切に誘導してくれたと伺った。工夫を凝らした警衛が行われていると感じ、感心した。」旨の発言があった。

(2) 全国警察本部長会議の結果について

本部長から、9月5日に臨時開催された全国警察本部長会議の結果について報告があった。